12月の園だより

ふたばランド

H29. 12. 1

ふたばランド保育園　　牛久市中央5－5－2　TEL.029-873-5528 ip phone.050-3428-9254

気がつけば、いつの間にやら「師走」です。

年々、一年が短く感じられます。もっとも、「体感時間」といって、時の流れは年齢分の一の長さで感じられるそうですから、残念ながら加齢と共に一日一日が短く感じられるのは、ある意味仕方のないことのようですが。

この一年の、子どもたちそれぞれの育ちが、後でどんな花を咲かせてくれるのやら…、楽しみにしています。

可能な限りの愛情をかけながら経験の機会を保障し、過度な期待をせずに信じて待つ、子育てとは、そんなものではないでしょうか。

今月の予定

リトミック
12/18（月）

● 講師の中島よし子先生にご指導いただきます。本園の子どもたちの反応の良さが手伝って、レパートリーがどんどん増えています。

おべんとうデー
12/20（水）

● 子どもたちのために、毎度ご協力をありがとうございます！　今月もどうぞよろしくお願いします!!

■ 熱いままフタをせず、中味をよく冷ましてからフタをしてください。

クリスマス会
12/22（金）

● 子どもたちの“夢”を、大切に、大切に育てたいものです！　そして、世界中の平和と世界中のみんなが幸せに過ごせることへの意識が、子どもたちの中にも根づいていきますように。

交通安全教室
12/25（月）

● 今回は、パネルシアターでのクリスマスツリー作りを通して交通ルールを体感していきます。2歳児以上の子どもたちが、異年齢児で交流しながら活動します。

誕生会
12/26（火）

● 12月生まれのお友だちをみんなでお祝いしましょう！　みんなでみんなをお祝いする意識も高まり、誕生会当日のお休みが減っているのも大変嬉しいことです。

牛久二小冬遊び交流会（5歳児）
12/5（火）

● つつじが丘保育園、つつじが丘ふたばランド保育園、成蹊幼稚園、そして本園の5歳児と、牛久第二小学校1年生との交流会です。前回の「2年生との秋遊び交流会～5年生との給食試食会」同様、就学への期待が次第に膨らむ中、またまた刺激的なひとときになるといいですね。

てくてくミュージアム
12/7（木）～9（土）

※ 12/9 は、10:00～13:00 となります。

● 子どもたちの成長を、そして子どもたちならではの感覚・感性を大いに感じてください！　と同時に、子どもたち一人一人の表現に寄せた保育士たちの思いを、今年も読み取ってください！！

■ どうぞ都合のよい時間帯に、マナーを守って、ゆっくりとご覧ください。

※ 先日配布致しましたお知らせを、再度ご確認ください。特に、降園時の駐車場の利用につきましては、くれぐれもよろしくお願いします!

牛久市幼児教育指導員の先生方による「おはなし会」
12/7（木）14：00～

● 4，5歳児を対象に、幼児教育指導員の宮本 弘先生と栗山明彦先生が、今月も楽しいお話を聴かせてくださいます。

カレーライスの日
12/13（水）

● 買い出し、野菜洗い、そしてクッキングにデザートのフルーチェづくりまで、みんなで力を合わせて、美味し～いカレーを作ります！

お知らせ・お願い

★ 園から配布します印刷物の確認はもちろんのこと、園内の掲示物等の確認も、各自で、その都度しっかりとお願いしますね。
流行っている疾病についても、状況に応じて掲示して参りますので。
何かと情報が溢れている昨今ですが、お子さんの成長に応じて必要となる情報の収集がくれぐれも受け身になりませんよう、各自で意識していただければと願っています。

★ フリースなど保温性に優れた素材のものは、活動的な子どもたちにとって汗をかきやすいばかりか、かいた汗が冷えて、かえって風邪をひきやすくしてしまう原因になったりもするようです。また、子どもたちの体温調節機能の低下が一般的に懸念されている中、特に活動量が多くなる園生活の日中においては、発熱・保温効果の高い衣服の着用は、あまり好ましくないように思います。
いずれにしても、子どもたちの個人差や健康面の発達を考慮した衣服の準備を、各ご家庭で判断してくださいね。

★ 保育補助として勤務している古沢幸子先生が、転居に伴い12月15日をもって退職となります。
また、ほしぐみ担任の渡邊沙織先生が、第三子の出産に伴い1月末より産休に入ります。

★ 年末年始は次の通りとさせていただきます。
■12月28日（木）まで
■　1月　4日（木）から
※ 12月29日～1月3日が休園となります。
※ 1月6日の土曜日保育を希望なさる方は、出来る限り早めにお知らせいただけますと、大変有難いです。何卒ご協力ください！
※ 12月23日の土曜日保育はありません。

★ **「もちつき」を 1／17(水)におこないます！**

※ 当日、子どもたちと一緒におもちをついてくださる方と、餅の配膳等をお手伝いをしてくださる方を募集いたします。
当日お手伝いをいただけます方は、各クラス担任までお知らせください。

★ 保護者会会費より、空気清浄器を2台購入していただき、長時間に渡って使用しているそらぐみ、たいようぐみのものと交換しました。子どもたちのために有り難うございます。

★ 最近、降園時間帯の駐車場待ち渋滞が頻繁に起こっております。お迎えの時間がどうしても重なりますため、ある意味仕方のないことかも知れませんが、それぞれが後からお迎えにいらっしゃる方のために、出来るだけ速やかに駐車場を空けていただけますよう、今後ともご協力をよろしくお願いします。
[ころころライブラリー]利用の際も、くれぐれも気にしてくださいね！
互いのちょっとした気遣いが大切です！！
また、暗い道路にお子さんが飛び出したりしないよう、必ずお子さんと『手をつないで』降園してください！

「かわいい子には…」

さて、この言葉に続く言葉といえば…？　当然「旅をさせよ」と答えたいのですが、如何でしょう。

ちなみに［広辞苑］によると、【かわいい子には旅をさせよ】の意味は、「子どもは、甘やかして育てるより、手元からはなしてつらい経験をさせ、世の中の辛酸をなめさせた方がよい」となっています。

改めて伺いますが、皆さんはどう考えますでしょうか？

最近は、「かわいい子には旅をさせない」と答える方がいるそうですよ。「かわいい子」に、世の中のつらさや苦労を味合わせたくない、その気持ちがまったく分からないわけではないのですが、果たしてそれでよいものかと考え込んでしまいます。子どもたちは、様々な実体験の積み重ねを通して、そして、その中で色々なことを感じながら大きくなっていくのです。いいことや嬉しいこともあるでしょうが、決してそうでないことや我慢しなければならないことだってあるでしょう。そういった心を揺り動かす経験の蓄積こそが、子どもたちの成長にとって大切なのではないかと思うのです。大人がしっかりと心を掛けて見守ることを前提で、子どもたちの貴重な経験の機会を保障してあげたいものではないでしょうか。

「かわいい子だからついていく」といった考えもあるそうですが、子どもの自立にとってどうなんでしょうね？